



学校だより

横浜市立鴨志田緑小学校 平成27年度 12月号

<ふるさとに学び ふるさとで遊び ふるさとを愛する子>

～ ふれあい かがやき 豊かな心 ～

K F T (かもの子ふれあいタイム)

学校長 小倉早苗

吹く風の冷たさが身にしみる季節となりました。早いもので、今年も残すところ、後ひと月となりました。地域の皆様、保護者の皆様には、今年も、子どもたちや学校のために、様々なご支援・ご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

11月7日には、土曜授業参観があり、多くの保護者の皆様、地域の皆様にご来校いただきました。さらに、その後のふれあい清掃にご参加いただいたり、7日をはさんで開催させていただいた校内作品展をご鑑賞いただいたり、子どもたちの学習や活動の様子・子どもたちが思いをこめてつくった作品をご覧いただき、誠にありがとうございました。

また、保護者の皆様には、『土曜授業参観・校内作品展等 ご意見・ご感想』のアンケートへのご協力もいただき、ありがとうございました。今後の指導や教育活動・運営等の参考にさせていただきますと思います。

本校では年間を通じ、縦割りグループによるK F T (かもの子ふれあいタイム) の活動を行っております。

ここ最近も、朝のあいさつ運動をK F Tのメンバーで担当したり、校内作品展の作品鑑賞をK F Tグループの中のかもの子ペアで行ったり、中休みに一緒に遊んだり、集会委員会が運営したK F Tグループ対抗のゲーム大会をしたり、グループのみんなで楽しく活動する機会が続いています。12月にも一緒に給食を食べたり、運動委員会の運営による長縄大会を行ったりすることが計画されています。長縄は本番だけでなく、練習も一緒に取り組みます。

私は、子どもたちがK F Tで活動している姿を見ることを楽しみにしています。子どもたちの声かけや行動から、いろいろなことに気付かされます。

あるグループが、視聴覚室で風船バレーボールをしていました。1年生から6年生まで一緒にゲームをしますから、ともすると上級生だけでゲームが進んでしまいがちです。でも6年生の子どもたちが「1回さわった人は後ろにまわって!」「みんなに(風船に)さわらせてあげて!」と繰り返し声を張り上げています。自分たちは風船バレーボールそのものを楽しむ余裕はないようです。1年生や2年生を含めたみんなが、風船バレーボールを楽しめるようにと必死です。6年生は、グループのみんなが中休みの遊びを仲良く楽しめたかどうか喜びを感じ、そこに達成感をもっているようです。このような姿は、毎回、多くのグループで見られます。K F Tの回を重ねる毎に、兄弟姉妹のように仲良くなり、K F Tの活動以外でも、顔を合わせると声をかけ合ったり、一緒に遊んだりする子どもたちも少なくありません。上級生は、下級生の姿を見て、どのように伝えればよいか、どうサポートすればよいかを考えます。下級生は、そんな上級生の姿にあこがれをもち、将来自分が上級生になった時の見通しをもちます。そして上級生も下級生も、K F Tの中での他者に対する思いや経験は、自分たちの学年や学級の友だちとのかかわりの中でも、是非生かしていけることと期待しています。

これから年末に向かい気ぜわしい毎日をお過ごしのことと存じますが、寒さ厳しき折り、皆様、どうぞお体を十分ご自愛ください。

校内作品展 ～ きらきら わくわく かもみど展

11月4日～13日まで、校内作品展を実施しました。子どもたちが心をこめて作成した立体作品・平面作品・共同作品を校内に展示し、学校全体がアートギャラリーのようになりました。特に図工室横廊下などを使ったアートスペースは、わくわく感いっぱいの空間になりました。

また、本校の子どもたちの作品だけでなく、今年も鴨志田中学校美術クラブの皆さんやナザレ幼稚園の園児の皆さんの共同作品、そして外国の子どもたちの作品なども展示させていただきました。

かもの子グループの中のかもの子ペアの友だちと一緒に鑑賞もして、お互いの作品についてメッセージカードを記入し交換し合いました。



4年生 階段アート
「宇宙旅行へ出発！」



1年生
「心の花をさかせよう」



2年生
「スイミーの世界へようこそ」



6年生
「分身のカタチ」



個別支援学級
「ザ・しんぶん」



3年生
「小さな箱の物語」



1年生
「どうぶつむらのピクニック」



個別支援学級
「エー！」「えのぐあそび」



5年生
陶芸「レリーフのあるお皿」



2年生
「マイ・ボトルペット」



6年生
「寺家焼きを楽しむ」「マイトレー作り」



5年生
「色を重ねて、ゆめを広げて」



3年生
「ようこそ、キラキラの世界へ」



4年生「楽しいやきもの」



パソコンクラブ「カレンダー」

第3回学校運営協議会

11月7日に本年度第3回学校運営協議会が開催されました。協議会委員の皆様には、1・2校時の授業や校内作品展をご覧いただき、その後に協議会を開催いたしました。

授業の様子については、難しいと思われる内容についても指導が工夫され、子どもたちも指導者もよく取り組んでいたこと、子どもたちの学習成果や意見の発表なども学年なりに力を発揮し努力していたこと等、ご意見をいただきました。授業中、廊下等での私語の音が教室内の学習の音に影響してしまっていることがあり残念というご指摘もいただきました。

作品展については、全般的に色彩が鮮やかで、のびのびと仕上げている印象の作品が多かったこと、高学年の作品には特に鋭い感性を感じたこと、土曜日をはさんでの開催で多くの保護者や地域の方々が鑑賞でき、とてもよかったこと等のご意見をいただきました。

また、教職員は「いじめを絶対許さない」という強い信念で教育活動を進めていることはわかるが、学習においても生活においても日常の一つ一つにおいて、より丁寧にしっかりと取り組んでいってほしいというご意見をいただきました。今後も一層努力してまいります。

人権週間

11月16日～12月14日は本校の人権月間です。お互いの立場を思いやり、進んで誰とでも仲良くできる子ども、かけがえのない命を大切に育てる子どもの育成を図ることをねらいとし、福祉体験活動や人権学習などを行っています。また、鴨志田中学校と鴨志田第一小学校とともに、人権標語をつくり、3校でお互いの人権標語を巡回展示していくことも毎年取り組んでいます。

まず11月17日にパラリンピアン成田真由美選手（水泳）が来校し、道徳の特別授業で貴重なお話をいただきました。「できることがあれば自分でやる。それが心のバリアフリーだと思います。」「手伝いましょうか？と声をかけて、何が必要なかを確認してください。」「みんな夢や目標をもってください。そうすればパワーが出てもっと頑張れます。」などのお話に、子どもたちは真剣に聞き入りました。最後には成田選手が獲得された金メダルを子どもたち一人ひとりに持たせていただきました。

他にも1・2年生は井上薫さんと聴覚障害の方について、3・4年生は関東信雄さんと盲導犬のミルクちゃんと一緒に視覚障害の方について、それぞれ学習させていただきました。

また、5年生は、青葉区役所・鴨志田ケアプラザ・社会福祉協議会・キャラバンメイトのスタッフの方々にご来校いただき、認知症についての学習を行いました。6年生は、トヨタのスタッフの方々とともに、車椅子の体験や福祉車両についての学習をしました。

人権月間に学習したこと・体験したことを大切にし、子どもたち一人ひとりが、これからの生き方や生活に生かしていけることを願っています。

